「JGAゴルフジャーナル」AUG. 2025 Vol.117

JAPAN GOLF ASSOCIATION

JGA Golf Journal

2025 Japan Amateur
Golf Championship

Champion
Kaito Sato

2025 Japan Women's Amateur
Golf Championship

Champion
Runa Nakazawa

JGA 公益財団法人 日本ゴルフ協会

スポーツくじ WINNER toto BIG
スポーツ振興くじ助成事業

BluStellar

未来へ導く、光となる。

たくさんの選択がある。
そこに困難があるからこそ希望もある。
だから迷い、だから挑戦する。

私たちは、革新的な技術と、
それを支えてきた人々の経験や知識で、
あなたを導いていく。

NEC \Orchestrating a brighter world

JAPAN GOLF ASSOCIATION
JGA Golf Journal
「JGAゴルフジャーナル」AUG. 2025 Vol.117

contents

2 特集1 多様なゴルファーがプレーしやすい環境を――
リタイア防止へ工夫を凝らす
朝日コーポレーション

6 特集2 5月の『ゴルフ月間』に女性ゴルファー普及振興、
ゴルフと健康イベントを開催

10 競技報告
- 2025年度日本女子シニアオープンゴルフ選手権 太陽生命 元気・長生きカップ
- 第45回 クイーンシリキットカップアジア太平洋女子ゴルフチーム選手権
- 第22回 ネイバーズトロフィーチーム選手権
- 第109回 日本アマチュアゴルフ選手権
- 第66回 日本女子アマチュアゴルフ選手権
- 2025 トヨタジュニアゴルフワールドカップ
- 2025年度（第125回） U.S. Open Championship Final Qualifying
- 2025年度（第80回） U.S. Women's Open Championship Qualifying

22 2026年度 JGA主催競技日程

24 From JGA
- 日本ゴルフ殿堂設立記者会見を開催
- 2025年度第7回JGAルールテストについてのお知らせ
- JGAナショナルチームがネイティブキャンプと語学トレーニング・パートナー契約を締結
- JGAゴルフ規則 動画チャンネル開設のお知らせ
- 太陽生命保険株式会社より寄付金を受領
- 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団より助成金を授与

30 2025年JGA主催オープンゴルフ選手権開催コース紹介

32 編集後記

特集1

多様なゴルファーがプレーしやすい環境を――
リタイア防止へ工夫を凝らす朝日コーポレーション

東我孫子カントリークラブ（千葉県）など6コースを運営する株式会社朝日コーポレーションでは高齢者や女性、障がいがある方など多様なゴルファーが来場しやすい環境を整えている。どのような取り組みを、どのような思いで実施しているのか。同社代表取締役社長で一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会理事長でもある手塚寛氏に聞いた。

Tee It FORWARD

飛距離に合わせて、パーオンを！
さらにバーディーチャンスを！！
～当コースは、飛距離にマッチしたティから楽しめます。～

ティのガイドライン

ドライバーの飛距離（y）	使用ティ	総距離（y）
２３０ｙ～	CPティ ※競技時のみ使用	6,700～6,900
２１０ｙ～	青ティ ※使用時申請必要	6,200～6,400
１９０ｙ～	緑ティ	5,800～6,000
１７０ｙ～	白ティ	5,200～5,400
１５０ｙ～	水色ティ	4,400～4,600
～１４９ｙ	オレンジティ	3,500～3,700

飛距離に合ったティをお選びください。

総務・フェローシップ委員会

性別・年齢にかかわらず、ご自身の飛距離に応じたティーの使用を推奨

―― 朝日コーポレーションのゴルフ場では年配の方や女性に優しい取り組みをいくつか実施していると聞きます。具体的にはどのようなことをされているのでしょうか。

手塚　ひとつは距離の短いティーイングエリアを新たに設置したことです。10年ほどかけて徐々につくっていき、ほぼ完成域にきています。うちの場合はティーイングエリアを5カ所ほどつくっており、一番前で一般的にレギュラーティーと呼ばれるところの70%程度の距離です。高齢になってゴルフをリタイアした理由のひとつに「飛ばなくなってパーオンができなくなったからつまらない」ということがあると聞きます。そういうマイナス面を解消できないかとティーイングエリアを前に出すことに取り組みました。それも、ただラフを刈ってティーマークを置くのではなく、ほかのティーイングエリアと同じような形でつくっています。

―― 各ティーイングエリアの名称も工夫しているようですね。

手塚　レディースティーとかシニアティーという呼び方はやめてティーの色で呼んでいます。短いほうからオレンジ、水色、白、緑、青。もうひとつ後ろに置けるコースは黒も設置しています。白が元々一番前にあったレディースティーで、オレンジと水色が新しくつくったものになります。赤やシルバーはどうしてもレディースやシニアというイメージがあるので使っていません。性別や年齢で区別するのではなく、自分の飛距離に応じて選んでいただければと考えています。

―― トイレにも心遣いが感じられます。

手塚　男性用の個室にもサニタリーボックスを置いています。紙パンツをつけてプレーされる方もいますが、男性用のトイレには捨てるところがなかった。排せつで困っている方が恥ずかしいとか、周囲に迷惑をかけるからゴルフに行くのをやめるのではなく、そのような方でも大丈夫ですよという環境をつくってあげたいという思いです。

―― そういう思いに至ったきっかけは何かあるのでしょうか。

手塚　2年前に亡くなったキャスターの小倉智昭さんが闘病中に排せつに苦労されていたこと、そんな中でもゴルフをして男性用トイレにもサニタリーボックスが必要だということを発信されていました。それに共鳴したことがひとつ。それに私自身が数年前に大病を患いまして、3カ月ほど昏睡状態に陥っていました。徐々に回復してコースに出られるようになったのですが、体が元通りにはならなかった部分もあります。すると、元気だったころには見えなかったものが見えてくるわけです。そんな経験から、障がいがある方や年配の方にもっと配慮があればコースに来やすくなるのではないかと考えたのです。コース内のトイレも増設しました。尿意が近くなった方もいますから喜ばれています。また、ティーイングエリアに上がる傾斜を緩やかにしたり、階段がある場合は手すりを設置するようにしています。

手塚 寛（てづか・ひろし）　1957年生まれ。2001年に株式会社朝日コーポレーションを設立。現在は同社代表取締役社長を務めるほか、一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会理事長、ゴルフ場共済協同組合理事長の任に就いている。

男性用トイレにもサニタリーボックスを設置したり（左）、コース内のトイレを増設したりするなど（中央：こぶしGC No.3、右：守礼CC No.7）、障がいのある方や高齢者の方への配慮がなされている

美岳CC恵那コースでは、8番ティーイングエリア入口の起伏を平坦に整備したほか(上)、9番ティーイングエリア入口の溝を埋める改修(下)を行うなど、バリアフリー対応を推進している

フォレスト旭川CC 歩行経路に手摺を設置し、安全面に配慮した施設整備を実施

超高齢化社会への対応
(朝日コーポレーショングループの取り組み)

営業と予算の両立が必要なため一度にすべては難しいが、10年前から少しずつ着実に進めている また、各事業所ごとに、可能なことから、安全を最優先に取り組んでいる

■ハード面

① フォワードティーの拡充 全部で5～6箇所
② レディースティーやシニアティー或いはレッドやシルバーといった性別や年齢を固定化させるような名称やカラーを使用しない
③ コース内のトイレの増設(ハーフで2箇所)
④ トイレブース(個室)に緊急ブザーや男性用トイレにもサニタリーボックス(紙パンツ入れ)の設置
⑤ インターバルの階段や急坂に滑り止めマットや手摺りの設置
⑥ 河川コースを除き電磁誘導(リモコン式)カートの導入
⑦ 浴槽に手摺りの設置
⑧ 血圧計の設置
⑨ AEDの設置

■ソフト面

① ポータースタッフの配置
② 掲示物の文字の大きさ
③ テーブルオーダーや自動精算機の操作のフォロー
④ 食事のリクエスト(ライスの量や麺の硬さ)
⑤ クラブ内サークルで仲間づくり
⑥ 認知症予防等のレモングラス(ハーブ)の試験栽培(足利、東我孫子、美岳、守礼)
⑦ 緊急時用のお客様情報(血液型、持病、常備薬、緊急連絡先等)の提出依頼但し個人情報保護法の観点から現在中止している
⑧ 毎年の救急救命講習の受講

―― 新しくつくったティーイングエリアを使用されている方はどのくらいいるのでしょうか。

手塚　来場者の約1割がオレンジを、約2割の方が水色を使っています。意外とみなさん前方からプレーされているのです。私自身、病気の後はドライバーの飛距離がせいぜい160ヤードになってしまいましたが、水色からだといいショットをすればパーオンしてバーディパットが打てますからね。まったく届かない距離だと楽しみが減ってしまいますが、これなら飛ばなくても楽しめます。それに、ティーイングエリアを前につくったことで、総距離が4,000ヤード台になりますから、「もう18ホールプレーするのは無理だよ」と言う年配の方も回り切れるようになると思っています。初心者も同じで、前からなら気楽に回れるのではないでしょうか。昔はみんなが同じところから回るのが当たり前でしたけど、そんなイメージを変えていければいい。競技は厳しくていいですけれど、一般の方が楽しむためにはゴルフというものの定義をもう少しソフトにしてあげたほうがいいのかなと思っています。

―― ティーイングエリアの選択肢が増えることは女性にとってもうれしいことのように感じます。

手塚　以前、倉本昌弘プロと適正なティーイングエリアについて話す機会がありまして、アスリートがドライバーと7番アイアンで乗るパー4があるとすれば、一般男性ゴルファーや女性もドライバーと7番アイアンで乗るところにティーイングエリアを設けるのがフェアだという話になりました。ところが、実際のレディースティーはレギュラーティーの少しだけ前にあることが多い。それでは平均的な飛距離の女性にとってはきついわけです。いいスコアが出ないから面白くなくなって足が遠のくことがあるかもしれない。ゴルフ人口を増やすには女性のプレーヤーをいかに増やすかがカギですから、もう少しゴルフ界全体がうまく対応していければいいのにと思っています。

―― 確かにゴルファーを増やすことはゴルフ界の大きな課題です。

手塚　ゴルフ場経営側から言わせていただくと、従業員不足も課題になっています。ゴルフ場がある地域は過疎化が進んでいるところが多く、そういう地域は給料を上げても休みを増やしても従業員が集まらない。お客様の取り合いどころか従業員の取り合いになっているのが現状です。もはや日本の中で確保するのが難しいですから、日本ゴルフ場経営者協会でベトナム国立農業大学と提携して日本でコース管理の仕事をする人材を送ってもらっています。昨年、当協会で8名採用して、内2名が当社に入りました。日本語はまだ片言ですが、まじめで向上心が強く、グリーンキーパーも喜んでくれています。

―― 実行されている様々な取り組みは日本のゴルフ界が抱えている諸問題を解決する糸口になるような印象があります。

手塚　ゴルフへの平均的な関わり方は20年前、30年前と比べると変わってきています。それなのに、同じ考え方でゴルフをとらえていては誰も見向きしなくなってしまう。ゴルフへの入り口をもっと入りやすいものにしないと、なかなかゴルフ人口は増えないと思います。高齢者に目を移せば乗用カートの普及でリタイアまでの年数は伸びたと思います。ただ、それだけではなくこちらから楽しみ方を提供してもっとコースに足を運んでいただけるようにしたい。ゴルフをしながら仲間と会話をすることが老化防止に、ひいては医療費を抑えることにも役立つのではないでしょうか。ゴルフはさまざまな人たちが集まってワイワイできるスポーツ。こんなにいいスポーツなのですから、もっと身近に感じてもらうためにできることはまだあるはず。JGAにも今以上に声を上げていただいて、みんなでやっていこうとなればいい方向に進めると思っています。

―― ありがとうございました。

東我孫子カントリークラブ
ゴルファーを増やすためのさまざまな取り組み

東我孫子CC　柿沼正浩支配人

東我孫子カントリークラブは朝日コーポレーショングループの中でも早くから5種類のティーイングエリアを設置したコースである。最も距離がある青で6,498ヤード、最も短いオレンジは4,550ヤードの設定。新たにつくられたティーイングエリアは上り下りしやすいように高さを抑え、なおかつ周囲の傾斜は緩やかになっている。

従来、女性ゴルファーはレディースティーでひとくくりにされがちで、「男性にはシニアティーがあるのに女性にはなぜないのか」という声があったという。オレンジからなら、ほとんどのパー4は200ヤード台。年齢を重ねて飛距離が落ちたゴルファーもパーオンを目指して楽しめる。

クラブ内サークルの一環として、従業員に挑戦する企画を実施。勝てばポイントを獲得

プレーの楽しみを提供する企画も多い。高齢者がプレーしなくなる理由のひとつに、友人が亡くなるなどでゴルフ仲間が減ってしまうことがある。「そういう方をつくらないためにも、クラブ内サークルという名称でメンバー同士が集まりやすくするさまざまな催しを実施しています」(手塚氏)。東我孫子カントリークラブの柿沼正浩支配人は「喜寿の会など年齢別のものや、ペアマッチ、従業員に挑戦して勝てばポイントをもらえるという企画もあります。それに、自分の飛距離に合ったティーイングエリアを選択できますから、年代差を埋めてみんなでクラブ内サークルを楽しめる。メンバーさんには好評を得ています」と話す。ひとりでも参加しやすい環境をつくり、ゴルフからのリタイアを食い止めているわけだ。

5月の『ゴルフ月間』に女性ゴルファー普及振興、ゴルフと健康イベントを開催

JGA創立101年目を迎える2025年、JGAは次の100年に向かって、第1回日本オープンが開催された5月を気候もとても良いことから「ゴルフ月間」とし、ゴルフ振興に向けた活動を展開することとしました。初年度の取り組みとして「女性とゴルフ」、「ゴルフと健康」の両部会で企画したイベントを実施しました。

女性とゴルフ部会「Women's Golf Now」活動レポート

2025年5月中旬から6月上旬にかけて、女性ゴルファー普及活動「Women's Golf Now」の取り組みの一環として新たに設置した「春の女性とゴルフ週間」と、「Women's Golf Day」が開催され合わせて約26,000名の方が参加。

JGA女性とゴルフ部会では、より多くの女性がゴルフに触れ、プレーしてもらうことを目的に、各地区ゴルフ連盟、加盟倶楽部およびゴルフ関連団体等と協働し活動をしています。

2024年3月から、「Women's Golf Now（WGN）」の活動名称のもと、年間を通じて女性ゴルファーの普及活動を行っています。

2025年5月11日（日）～ 25日（日）の母の日から2週間を「春の女性とゴルフ週間」とし、ゴルフ場49コース、練習場170場、その他ゴルフ関連団体や施設にて女性を対象に様々なイベントを開催、約21,000名の方々に参加いただくことができました。

ゴルフ場では、女性限定のランチメニューなどレストランでのサービス、抽選会でゴルフグッズのプレゼント、レディースコンペの開催、アプローチや数ホールラウンドの体験会などが実施されました。練習場では、女性のゴルフ未経験者や初心者を対象に無料レッスン会が開催されたり、美容グッズや母の日のお花のプレゼント、打席利用料のサービスなどが行われました。その他期間中に、女子プロゴルファーへ「春ゴルフにおすすめの小物」インタビューを実施し、日本女子プロゴルフ協会の公式SNSにて公開、また日本ゴルフ用品協会では「Women's Golf JGGA Cup」が開催されるなど、大変多くの施設、ゴルフ団体、企業によるイベントが開催されました。「春の女性とゴルフ週間」に参加された方々からは、「第一歩がなかなか踏み出せなかったのでとても良い経験になりました」「これからも続けて、女性ゴルファーを応援してください!」「各施設でもっと女性イベントがあったら嬉しい」などの声をいただきました。

「Women's Golf Day」では赤をテーマに、ゴルフ場と練習場が華やかな雰囲気に

「春の女性とゴルフ週間」のイベントには多くの女性が参加し、ゴルフの楽しさを体験した

続く5月27日（火）～6月3日（火）には世界各地でも展開されている「Women's Golf Day」を開催いたしました。ゴルフ場84コース、練習場6場にて女性を対象としたイベントが行われ、全体の参加者は約5,600名となりました。期間中、テーマカラーである赤色を身に着け、大変賑やかな一週間となりました。

次の「秋の女性とゴルフ週間」は、2025年9月21日（日）～ 10月5日（日）（日本女子オープンゴルフ選手権最終日までの2週間）となります。ゴルフ場や練習場、その他ゴルフ関連施設、さらに今年で3回目となる「日本女子オープン歴代優勝者による特別レッスン会」も実施予定です。当部会としては、今後も関係者にはぜひ女性向けに様々なゴルフイベントを開催いただき、ゴルフ界が一丸となってさらに多くの女性にゴルフの魅力を届けられるよう活動してまいります。

塩原CCで行われたJGA WAGスクールでの集合写真

健康やゴルフの基礎を学ぶ講義の様子

正しいグリップの
持ち方を丁寧に指導

2025年ゴルフ月間
ゴルフと健康部会活動レポート

今年から始まった「ゴルフ月間」の期間中、「JGA WAGスクール1Dayプログラム」に14倶楽部120名の方が参加。

「JGA WAGスクール」は、ゴルフ施設とその所在地である自治体が連携して、ゴルフを通じた地域住民の健康維持・増進を目的とした全8回構成のゴルフスクールです。また、その内容を1日で体験できる「1Dayプログラム」も用意しており、ゴルフを始める、復帰する、継続するきっかけづくりにもつながるスクールです。

毎年9月に開催される日本シニアオープンゴルフ選手権の開催週での「ゴルフ健康週間」では、健康維持増進のゴルフスクール「JGA WAGスクール1Dayプログラム」を全国のゴルフ場、ゴルフ練習場にて実施していただいております。さらに2025年度からは、5月の「ゴルフ月間」にも拡大し、一か月を通じて実施していただけるようになりました。

2025年度のゴルフ月間では、全国14施設でJGA WAGスクール1Dayプログラムが開催され、計120名の方が参加されました。

参加者の男女比は、男性33.3%、女性65%（無回答1.7%）と女性参加率が非常に高く、一般的なゴルフにおける女性の参加率を大きく上回る結果となりました。

JGA WAGスクールは、未経験者や初心者を対象とし、健康の維持・増進を目的としたスクールであることに加え、自治体と連携することで、その自治体の広報誌などを通じて情報発信が可能となっています。これにより、ゴルフを日常的に行っていない方々にも認知が広がり、このような参加実績につながったと考えられます。

本年度の「ゴルフ健康週間」は、9月15日（月祝）から9月21日（日）の期間に開催されます。この一週間に加え、その前後一週間にも「JGA WAGスクール1Dayプログラム」が全国各地のゴルフ施設にて実施される予定です。

また、日本シニアオープンゴルフ選手権の開催会場である相模原ゴルフクラブでは、「ゴルフで健康寿命をのばそう!プロジェクト」と題し、さまざまなゴルフ健康イベントを実施いたします。歴代優勝者や出場選手によるレッスンが受けられる「JGA WAGスクールスペシャルプログラム」をはじめ、中嶋常幸プロおよびJGA理事で元マラソン選手の谷川真理氏によるトークショーが予定され、さらにトーナメントを観戦しながら楽しむ健康イベント「スタンプラリー『ごる印めぐり』」など、ゴルフと健康をテーマにした企画を多数ご用意しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ゴルフ場関係者の皆様におかれましては、JGA WAGスクール1Dayプログラムや8回プログラムの導入について、ぜひご検討賜りますようお願い申し上げます。

WAG スクール　SOP 健康イベント

Golf is Good!
ゴルフっていいね!

歩き出そう！もっと楽しく、もっと健康に。

ゴルフ健康週間
Golf & Health Week 2025

2025年
9月15日（月・祝）
▼
9月21日（日）

第35回 日本シニアオープンゴルフ選手権
2025年9月18日（木）～9月21日（日） 相模原ゴルフクラブ 東コース

ゴルフで健康寿命をのばそう!プロジェクト
イベント参加無料

第35回日本シニアオープンゴルフ選手権の会場で
「ゴルフで健康寿命をのばそう!」イベントを多数開催!

スクール
日本シニアオープン出場選手や歴代優勝者のレッスンが受けられる!

JGA WAGスクール1Dayプログラム 日本シニアオープンSPECIAL

WAG ウィズ・エイジングゴルフ

- 開催日時　2025年9月20（土）10：00～13：00 ※雨天中止
- 場所　相模原ゴルフクラブ
- 募集人数　15名
- 対象者　相模原市在住・在勤の45歳以上のゴルフ未経験または初心者の方

トークショー
理想的な体調づくりや、柔軟性、筋力、そして怪我の予防法とは?

年齢に応じたコンディショニングづくり

- 開催日時　2025年9月19日（金）13:00～
- 場所　ギャラリープラザ
- 出演予定者　中嶋常幸プロ・谷川真理JGA理事

先着50名様 入場無料!
※事前申込をされた方に限ります

中嶋常幸
プロ

谷川真理
JGA理事
元マラソン選手

スタンプラリー
心身の健康のための、
「歩く」イベント

ごる印めぐり STAMP RALLY

- 開催日時　2025年9月18日（木）～9月21日（日） 4日間
- 開催内容　コース内18か所の歴代優勝者のスタンプなどを集めて賞品をもらおう!
- 参加賞　6か所・9か所・18か所取得で賞品がランクアップ ※予定数に達し次第終了

さらに　日本シニアオープンで18Hのスタンプを全て集めた方には ▶ 日本オープン 観戦チケット プレゼント!

JGA WAGスクールにご参加の方、トークショー先着50名様以外の方は入場券が別途必要です。
入場券は当日会場でもお買い求めいただけます。

JGA WAGスクール、トークショーのお申込みは、
JGAゴルフ応援サイト から▶▶▶

公益財団法人日本ゴルフ協会 ゴルフ振興推進本部 事務局

TEL 03-6275-2644
受付時間 9:30～17:30（土日祝日除く）
e-mail golfdev@jga.or.jp

主催 JGA 公益財団法人 日本ゴルフ協会 JAPAN GOLF ASSOCIATION　一般社団法人 関東ゴルフ連盟

JGA「ゴルフと健康部会」事業の費用の一部は太陽生命保険株式会社様からの寄付金で賄われています。

写真:大会提供

不動裕理が通算-9で女子シニア世代初のナショナルオープン覇者に

今年、女子シニア世代初のナショナルオープンとして誕生した日本女子シニアオープンゴルフ選手権 太陽生命 元気・長生きカップ。2025年大会は最終ラウンドが生憎の雨となったが、大会は成功裏に終了した。本大会は予選会開催により門戸開放やコースセッティングなど、ナショナルオープンとして競技面はもちろんのこと、JGAが取り組む「女性ゴルファーの普及振興」においても大きな役割を担っている。出場選手の声からゴルフ振興における成果を紹介する。

2025年にJGAが主催する4つ目のナショナルオープンとなる「日本女子シニアオープンゴルフ選手権 太陽生命 元気・長生きカップ」が太陽生命保険株式会社の特別協賛により、5月1日と2日の2日間、千葉県千葉市の東急セブンハンドレッドクラブ・東コースで開催され、第1ラウンドに首位に立った不動裕理が降雨となった第2ラウンドも安定したプレーを見せて、通算9アンダーパーで本選手権初優勝を飾った。

45歳以上の女子ゴルファー日本一の座を争う本選手権。女子プロゴルフ界を牽引してきた108名のプロ選手のほか、予選会などを通過した女子アマチュアゴルファー 18名の合計120名が出場。JGAが取り組む女性ゴルフ普及振興のイベントとしてナショナルオープン特有の緊張感の中、出場選手が歳を重ねても競技ゴルフを楽しむ姿は、本大会の開催意義を強く印象づけるものとなった。

■ 不動裕理 2025年大会優勝
「メジャーらしいセッティング。女子シニア世代にナショナルオープン獲得のチャンスができたのは嬉しいし、みんなが欲しいタイトルだと思います。プロもアマチュアもレベルが上がっていると思いますし、45歳以上の女子ゴルファーが頑張っていることをゴルフファンに浸透していかないといけない。この世代にはゴルフの上手さがあると思うので、その良さを伝えていければと思います」

■ 鬼澤信子 2025年大会2位
「今年から女子シニア世代のナショナルオープンができたことは、ありがたいことです。士気が上がりますし。この日のためにコンディションを整えました。ナショナルオープンらしいコースセッティングで非常に難しかったですが、タイトルを取る気持ちを強く持ってプレーしましたし、そのために日々精進しています」

■ 堀野恵美(アマチュア)
2025年大会ローアマチュア
「初めての大会で皆さんに優しくしていただいて、とっても楽しくプレーができました。プロの状況判断の凄さ、ピンを狙っていくショットの技術力の高さは本当に勉強になりました」

■ 三木逸子(アマチュア)
女子ミッドアマ、女子シニア、女子グランドシニア歴代チャンピオン
「日本女子シニアオープンにグランドシニア世代の私が出場できることは、本当にありがたいことです。スコア的にはかなわないかもしれませんが、その中でも一生懸命プレーして、自分の憧れていたプロたちと一緒にプレーできることは夢のようです。日本女子シニアオープンは、私たちの世代の大きな励みになると思います」

1 日本女子シニアオープンとしては第1回大会(大会としては第5回)を制した不動裕理に池谷大会会長からJGA杯が手渡された
2 不動は悪天候でも安定したプレーを見せた
3 副島大会名誉会長(太陽生命保険株式会社代表取締役会長)から不動に太陽生命杯が授与された
4 3位入賞の酒井千絵
5 表純子は4位でフィニッシュ
6 福嶋晃子・浩子姉妹は5位・6位T
7 優勝争いを演じた2位の鬼澤信子
8 堀野恵美がローアマチュアを獲得した

1st ROUND

**不動裕理が-6で単独首位。
鬼澤信子が4打差2位につける**

日本女子オープンゴルフ選手権歴代優勝者の一人であり日本の女子プロゴルフの時代を築いてきた不動裕理がレギュラーツアーで見せていた強さを改めて感じさせるゴルフを見せた。スタートで3メートルを決めた不動は、2番で連続バーディを奪取。後半も4バーディを奪い6バーディでノーボギーの完璧なプレーで単独首位に立った。4打差の2位にはJLPGAツアー1勝、レジェンズツアー4勝を挙げている鬼澤信子、更に1打差の3位グループに西川みさと、表純子、佐藤靖子、2025年シーズンのレジェンズツアー開幕戦を制した酒井千絵が続いた。

2nd ROUND

**不動が雨中の決戦を制し2つ目のナショナルオープン戴冠。
堀野恵美がローアマチュアを獲得**

第2ラウンドは定刻にスタートしたものの、雨脚が強くなり10時17分にコースコンディション悪化のため競技中断。11分間後に再開する難コンディションの中、首位スタートの不動が最後まで集中力を切らさない見事なプレーで3つスコアを伸ばし、通算9アンダーパーで本選手権初優勝を飾った。不動は2004年の日本女子オープンゴルフ選手権に続く2つ目のナショナルオープンタイトルを獲得した。4打差の2位は鬼澤、さらに2打差の3位に酒井が入った。ローアマチュアは通算11オーバーパーで全体の63位タイとなった堀野恵美が近賀博子、内山汐里、人見佳乃に1打差をつけて初のタイトル獲得となった。

●5月1日(木) ～2日(金)
●東急セブンハンドレッドクラブ・東コース
(6,105ヤード・パー72)
●出場人数120名

順位	氏 名	1R - 2R = TOTAL
1	不動 裕理	66 - 69 = 135
2	鬼澤 信子	70 - 69 = 139
3	酒井 千絵	71 - 70 = 141
4	表 純子	71 - 72 = 143
5	福嶋 晃子	72 - 72 = 144
6T	川久保百代	76 - 69 = 145
	佐々木慶子	75 - 70 = 145
	瀬川 佳世	74 - 71 = 145
	福嶋 浩子	72 - 73 = 145
	佐藤 靖子	71 - 74 = 145
	三井美智子	72 - 73 = 145

韓国チーム24度目の優勝を3連覇で達成。日本チームは通算-11で3位に終わる

2008年大会以来17年ぶり4度目の日本開催となった2025年度（第45回）クイーンシリキットカップアジア太平洋女子ゴルフチーム選手権。アジア太平洋地域の13の国と地域を代表する選手たちが宮崎県宮崎市のトム・ワトソンゴルフコースに集い、4日間72ホール・ストロークプレーで優勝を争った。ホストとして迎えた日本チームは、日本女子オープンローアマチュアの岩永杏奈、日本ジュニアゴルフ選手権チャンピオンの長澤愛羅、日本アマチュアゴルフランキング1位の新地真美夏の3名でチームを編成。2022年大会以来のチーム優勝を目指して奮闘したが、韓国チーム、タイチームに続く3位で本大会を終えた。

1 ホスト開催で優勝を目指して健闘した日本チーム
2 新地真美夏（左）、岩永杏奈（右手前）、長澤愛羅（右後方）
3 1R 首位T発進の岩永
4 2R 新地は落ち着いたプレーで69をマーク
5 粘りのプレーでチームに貢献した1Rの長澤
6 大会史上2人目の個人戦連覇を果たしたSoomin Oh（韓国）

1st ROUND

日本チームが-6で首位に立つ ホスト優勝に向けて好スタート

日本チームトップの立役者となったのは岩永と長澤。岩永は日本代表として初めての国際競技出場にも臆せず、連続バーディ発進を決めると、その後も好調なショットで5バーディ・2ボギーの69をマーク。岩永に続いたのは、長澤。ショットに不安を抱えていた長澤だったが粘りのプレーでスコアを守ると14番から3連続バーディを奪取。岩永とともに69でプレーを終え、2人が首位に並んだ。昨年大会のリベンジを期す新地だったが、3パットのミスから流れを失い76と不採用スコアとなったが、日本チームは6アンダーパーで2位の韓国に1打差ながら単独首位でホスト優勝に向けて好スタートを切った。

2nd ROUND

日本チームは通算-10も2位に後退 韓国チームが首位に浮上

前日不採用スコアの新地が巻き返した。ボギー先行となった新地だったが8番（パー3）で3.5メートルを決めると続く9番でもバーディを奪い波に乗る。後半も新地らしい落ち着いたプレーで5バーディ・2ボギーの69で溜飲を下げた。ショットに不安を抱えている長澤もボギースタートとなったが、5、8番のバーディ。後半もショットに苦しみながら粘りのプレーを見せて71でホールアウト。岩永はティーショットが不調で73と不採用スコアに終わったが、日本チームは4つスコアを伸ばしてチーム通算10アンダーパー。しかし、日本チームを上回るプレーを見せたのがディフェンディングチャンピオンの韓国。Soomin Ohが66を叩き出して個人戦首位に立った韓国チームが通算16アンダーパーで日本チームを逆転し首位に躍り出た。

3rd ROUND

苦戦の日本チームは2位 韓国チームが独走体制を築く

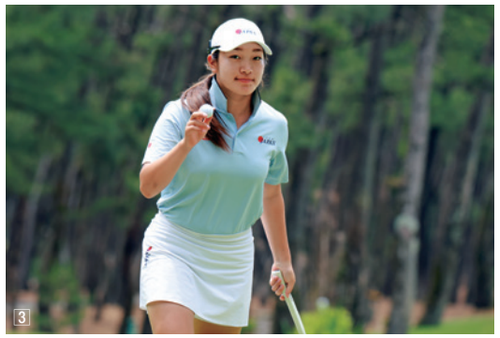
ムービングデーの第3ラウンドだが、日本チームのスコアは足踏みとなった。トップバッターの新地はバーディ先行で6番ホールを終えて3つスコアを伸ばしたが9番の3パットで流れを失い、ショットも乱れて74でホールアウト。岩永もティーショットの加えアイアンも調子を乱してスタートから3連続ボギーを喫するなど75で連日の不採用スコアに悔しさを滲ませた。停滞した日本チームを救ったのは、長澤。16番（パー5）で2打目をハザードに打ち込むも必死のパーセーブを見せるなど4バーディ・2ボギーの70をマーク。日本チームは通算10アンダーパーで2位を堅守。首位の韓国はこの日もSoomin Ohが62の驚異的なスコアを出すなどチームスコアを11ストローク伸ばし通算27アンダーパーで日本チームに17打の大差をつけて大会3連覇に王手をかけた。

1左からタイ・韓国・日本チームの表彰式の様子
2アジア太平洋の国・地域の代表13チームが集結
3個人戦でチーム最上位の4位Tで終わった長澤
4海外選手と交流する新地
5韓国チームが3年連続24回目の優勝を飾った
6惜しくも優勝には届かなかったが、一丸となって奮闘した日本チーム

4th ROUND

日本チームはタイチームに続く3位
通算-32の韓国チームが3連覇で
大会最多の24度目の優勝

韓国の背中を追う日本チーム。最終ラウンドは岩永が6番で初バーディを奪うと後半も1バーディ・1ボギーで凌ぎパープレーでホールアウト。ティーショットを林に打ち込むミスも見事なリカバリーでパーセーブするなど岩永らしいプレーが光った。新地も粘りのプレーを見せる。スロースターターを自認する新地らしく徐々にショットもスコアも上向いて迎えたこの日は、バーディスタートするなど前半で2つスコアを伸ばす。後半も一気呵成にスコアを伸ばしたいところだったが12番からの3連続ボギーで万事休止。4バーディ・4ボギーのパープレーで2度目のシリキットカップを終えた。長澤は、バーディとボギーが交互に来るもどかしい展開にスコアを伸ばせず不採用スコア。日本チームは通算11アンダーパーに終わり、通算32アンダーパーで大会24勝目を3連覇で華を添えた韓国、通算17アンダーパーのタイに続く3位でホスト開催のクイーンシリキットを終えた。



●開 催 日：2025年5月13日(火)～16日(金)
●開 催 地：日本
●コ ー ス：トム・ワトソンゴルフコース
●参加国と地域：13の国と地域
●選 手 団：ヘッドコーチ：クレイグ・ビショップ(ナショナルチームゴルフコーチ)
選　　手：岩永　杏奈(大阪桐蔭高校2年)
新地真美夏(共立女子第二高校3年)
長澤　愛羅(ルネサンス高校3年)

【チーム団体成績】

順位	国 名	1R	2R	3R	4R	TOTAL
1	韓 国	139	133	133	139	544
2	タ イ	143	142	139	135	559
3	日 本	138	140	144	143	565
4	中 国	146	138	141	144	569
5	インド	149	141	142	142	574
6	オーストラリア	150	148	141	144	583
7	香 港	147	145	147	150	589
8	チャイニーズ・タイペイ	151	147	142	151	591
9	シンガポール	147	147	147	150	591
10	マレーシア	151	149	146	147	593
11	インドネシア	150	143	151	160	604
12	ベトナム	149	158	157	158	622
13	フィリピン	158	156	157	156	627

【個人成績】

順位	選手名	国 名	1R	2R	3R	4R	TOTAL
1	Soomin Oh	韓 国	69	67	62	69	267
2	Prim Prachnakorn	タ イ	71	70	70	67	278
3	Hong Sumin	韓 国	70	71	71	70	282
4T	長澤　愛羅	日 本	69	71	70	72	282
	Min Seo Jung	韓 国	74	66	72	70	282
6	Jazy Roberts	オーストラリア	71	76	69	69	285
7	Zara Anand	インド	73	71	72	70	286
8	Thitikarn Thapasit	タ イ	72	72	72	71	287
9T	岩永　杏奈	日 本	69	73	75	71	288
	Yujie Liu	中 国	71	72	73	72	288
11	Achiraya Sriwong	タ イ	76	76	69	68	289
12	新地真美夏	日 本	76	69	74	72	291
13T	Jaymie Ng	シンガポール	70	73	74	75	292
	Shiyuan Zhou	中 国	75	66	71	80	292
15	Ying Xu	中 国	75	76	70	72	293
16	Wang Xin Yao	マレーシア	79	70	74	71	294
17T	Elin Wang	香 港	74	71	73	77	295
	Sophie Han	香 港	73	74	74	74	295
19T	Mannat Brar	インド	77	70	78	72	297
	Ping-Hua Hsieh	チャイニーズ・タイペイ	74	76	69	78	297
21T	Heena Kang	インド	76	78	70	74	298
	Rachel Lee	オーストラリア	79	72	72	75	298
	Wu Shuang	チャイニーズ・タイペイ	77	72	73	76	298
24	Xingtong Chen	シンガポール	77	74	73	75	299
25	Sabrina Wong	香 港	75	74	76	76	301
26T	Bianca Naomi Laksono	インドネシア	72	73	77	80	302
	Hee Jie Pang	マレーシア	72	79	72	79	302
28	Ting-Yu Chang	チャイニーズ・タイペイ	80	75	75	75	305
29T	Caithlyn Ong	インドネシア	78	80	74	80	312
	Reese Allyson Ng	フィリピン	81	80	74	77	312
31	Sarah Hammett	オーストラリア	83	78	73	80	314
32	Arena Tran	ベトナム	82	80	76	77	315
33	Thea Jessica Tan	インドネシア	83	70	81	83	317
34	Grace Pauline Quintanilla	フィリピン	77	78	85	79	319
35	Nguyen Vu Hoang Anh	ベトナム	76	78	81	86	321
36	Adrianna Prewa Sim	マレーシア	82	84	83	76	325
37	Anna Le	ベトナム	73	88	84	81	326
38	Lisa Sarines	フィリピン	83	78	83	84	328
WD	Sydnie Ng	シンガポール	WD	WD	88	89	WD

ホスト開催の日本チームは男女とも2位に終わる。韓国が男女チーム連覇を飾る

日本、韓国、チャイニーズタイペイの代表選手が争うネイバーズトロフィーチーム選手権。5年ぶりのホスト開催となった第22回大会は、鳥取県西伯郡伯耆町の大山ゴルフクラブを舞台に開催された。日本チームは松山茉生、鳥居さくらの2024年日本男女アマチュアゴルフ選手権チャンピオンを中心にホスト優勝を目指したが、ライバル韓国の後塵を拝し、男女とも2位に終わった。

1 韓国がアベック優勝、ホスト開催の日本は健闘の2位で大会を終えた

1st ROUND

強風に苦しんだ日本チーム 男女とも2位スタート

5年ぶりのホスト開催の幕開けは4メートルを超える強風の中でのプレーとなった。日本男子チームは、竹原佳吾が67で個人戦2位と好発進を決めたが、昨年大会のリベンジを期す佐藤快斗がパープレー、長﨑大星が73、期待の松山が74の不採用スコアに終わりチームスコア4アンダーパー。女子チームは、初出場の髙岸鈴が安定したショットで2バーディ・2ボギーのパープレーにスコアをまとめ、鳥居と廣吉優梨菜が74。藤本愛菜はショットをみだして76の不採用スコアだったが、チームスコア4オーバーパー。男子は首位の韓国と11打、女子は4打差の2位から逆転を狙う。

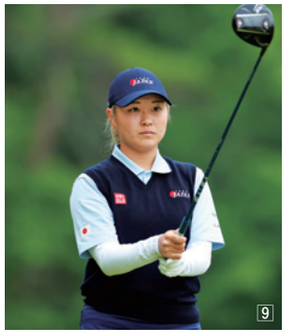
2nd ROUND

日本チームは苦戦 韓国が首位を堅守

11打差を追う日本男子チームは、長﨑が4連続を含む8バーディ・2ボギーの66でチームベストを叩き出すと竹原が連日の67で個人戦2位タイ、佐藤も69で続きチームスコア通算18アンダーパーにスコアを伸ばしたが、韓国がその上を行くプレーで通算33アンダーパーとして連覇に王手をかけた。日本女子チームは、前日不採用スコアの藤本が奮起。この日唯一人のアンダーパーとなる69でチームを牽引すると、廣野が73、鳥居が75にスコアをまとめチーム通算5オーバーパー。韓国との差を1打に詰めて逆転優勝に望みを繋いだ。

2 2R藤本愛菜が前日の不採用スコアの鬱憤を晴らすプレーで69をマーク　3 チーム最年長の竹原佳吾が1R67で好発進　4 日本代表初選考ながら個人戦3位入賞の長﨑大星

⑤日本代表初出場の高岸鈴が1Rイーブンパーでチームを牽引
⑥佐藤快斗は3R後半4つスコアを伸ばして69をマーク
⑦スコアメイクに苦しみながらも粘りのプレーを見せた松山茉生



8 初出場の廣吉優梨菜は不採用スコア無しでプレー　9 堅実なゴルフでスコアをまとめた鳥居さくら

3rd ROUND

日本チームは健闘するも2位 韓国が2大会連続で男女優勝を飾る

前日夕方の雨は最終ラウンド中に上がったものの、各チームは厳しいホールロケーションにスコアメイクに苦しんだ。日本男子チームは、その中で長﨑が連日の66、佐藤も69で韓国を必死に追い上げるが、竹原がパープレー、松山も2ダブルボギーを叩き3日間連続の不採用スコアと精彩を欠き、チーム通算27アンダーパー。韓国チームに11打差の2位と悔しい結果に終わった。日本女子チームは、藤本が前半で3つスコアを落とすも後半で4バーディを奪取する見事なカムバックで71をマーク。個人戦2位入賞と貢献すると、初出場の廣吉も71で続く。しかし髙岸が73、鳥居も75に終わりチーム通算4オーバーパー。チーム通算3アンダーパーで男子とともに連覇を果たした韓国女子チームに7打差の2位に終わった。

●開 催 日：2025年5月28日(水)～30日(金)
●開 催 地：日本
●コ ー ス：大山ゴルフクラブ
●選 手 団：ﾍｯﾄﾞｺｰﾁ： クレイグ・ビショップ(ナショナルチームゴルフコーチ)
男　子： 佐藤　快斗(東北福祉大学2年)
竹原　佳吾(早稲田大学4年)
長﨑　大星(勇志国際高校1年)
松山　茉生(福井工業大学附属福井高校2年)
女　子： 髙岸　　鈴(ネットの大学managara1年)
鳥居さくら(日本ウェルネススポーツ大学1年)
藤本　愛菜(日本ウェルネススポーツ大学1年)
廣吉優梨菜(福岡第一高校1年)

【男子チーム成績】

順位	国　名	1R	2R	3R	TOTAL
1	韓　国	201	198	211	610
2	日　本	212	202	207	621
3	チャイニーズ・タイペイ	234	227	230	691

【男子個人成績】

順位	選手名	国　名	1R	2R	3R	TOTAL
1	Min Hyeok Yu	韓　国	68	66	67	201
2	Minsu Kim	韓　国	67	64	73	204
3	長﨑　大星	日　本	73	66	66	205
4	竹原　佳吾	日　本	67	67	72	206
5	佐藤　快斗	日　本	72	69	69	210
8	松山　茉生	日　本	74	71	75	220

はチーム団体成績不採用スコア

【女子チーム成績】

順位	国　名	1R	2R	3R	TOTAL
1	韓　国	216	220	209	645
2	日　本	220	217	215	652
3	チャイニーズ・タイペイ	223	222	220	665

【女子個人成績】

順位	選手名	国　名	1R	2R	3R	TOTAL
1	Soomin Oh	韓　国	72	73	69	214
2	藤本　愛菜	日　本	76	69	71	216
3T	Seo Jin Park	韓　国	72	79	67	218
	廣吉優梨菜	日　本	74	73	71	218
7	髙岸　　鈴	日　本	72	77	73	222
9T	鳥居さくら	日　本	74	75	75	224

はチーム団体成績不採用スコア

佐藤快斗が長﨑大星を振り切り通算-15で初優勝

6打差から猛追した2位の長﨑大星

通算-15で逃げ切り初優勝を果たした佐藤快斗

通算-10で3位入賞の小林匠

この優勝に自信を持ってプレーしていきたい(佐藤)

2025年度(第109回)日本アマチュアゴルフ選手権は7月1日から4日の4日間、神奈川県横浜市の横浜カントリークラブ・西コースを舞台に144名の選手が出場して行われた。当コースは、今秋にUSPGAツアーの開催も控える国内有数のトーナメントコースとして知られる。混戦模様の中、第3ラウンドに佐藤快斗(東北福祉大学)が1イーグル・7バーディ・1ボギーの8アンダーパーをマークして通算13アンダーパーにスコアを伸ばして混戦を抜け出し、後続に6ストロークの大差をつけて単独首位に浮上した。佐藤の絶対有利と思われた最終ラウンドだったが、6打差2位タイスタートの長﨑大星(勇志学園高校)が前半で5連続を含む7バーディを奪取。通算14アンダーパーで佐藤を捉えた。後半は一転、両者とも我慢のゴルフとなる中、長﨑が13番で痛恨のボギーを叩いて一歩後退。その後15番もスコアを落としたのに対して、佐藤が17番でバーディを奪取して彼我の差を2打として、佐藤が最終ホールもグリーン手前からのアプローチを寄せてパーをセーブ。通算15アンダーパーで本選手権初優勝を果たした。2打差の2位に長﨑、3打差の3位にはこの日6つスコアを伸ばした関西アマチャンピオンで2023年日本学生優勝の小林匠(大阪学院大学)が入賞した。

●7月1日(火)～4日(金)
●横浜カントリークラブ・西コース
(6,824ヤード・パー70)
●出場人数144名

順位	氏　名	1R-2R-3R-4R=TOTAL
1	佐藤　快斗	67-68-62-68=265
2	長﨑　大星	70-65-68-64=267
3	小林　　匠	74-67-65-64=270
4	中本　旺希	64-73-67-68=272
5	外岩戸晟士	70-65-74-64=273
6	加藤金次郎	67-66-71-70=274
	柏俣　結生	68-67-68-71=274
8	Minsu Kim	70-67-70-68=275

※全成績はJGAホームページからご覧いただけます。

中澤瑠来が混戦を制し通算-8で初優勝を飾る

首位にわずか1打差で2位の岩永杏奈

通算-8で混戦を制した中澤瑠来

一時単独首位の櫻井梨央は後半伸ばせず3位

素直にうれしい、優勝をきっかけに自分も変わりたい(中澤)

2025年度(第66回)日本女子アマチュアゴルフ選手権は、滋賀県東近江市の名神八日市カントリー倶楽部での開催。連日30度を超える酷暑に加え、アップダウンのある名神八日市カントリー倶楽部の攻略に手こずる選手が多く第3ラウンドを終えて首位と4打差に17名がひしめく大混戦となった本大会。最終ラウンドは、1打差4位タイでスタートした櫻井梨央(松島チサンCC)が前半で3つスコアを伸ばし単独首位に立ち、2打差7位タイにつけていた岩永杏奈(大阪桐蔭高校)、首位タイスタートの東北女子アマチュアゴルフ選手権チャンピオンの中澤瑠来(那須小川CC)が後を追う展開に。櫻井が後半にスコアを落としたのに対し、中澤が12番でバーディ、岩永もボギーを叩きながらバウンスバックを決める粘りのプレーで首位争いは混迷を極める。その中で、櫻井が15番のボギーで一歩後退すると、岩永が16番に続いて18番をバーディで締めて通算7アンダーパーでプレーを終えた。最終組でプレーする中澤は15、16番の連続バーディを奪取し通算8アンダーパーで単独首位に躍り出ると、17番のピンチも3メートルのパーパットをねじ込み、最終ホールもパーをセーブし、岩永を1打差で振り切って嬉しい初優勝を飾った。

●6月17日(火)～20日(金)
●名神八日市カントリー倶楽部
(6,462ヤード・パー72)
●出場人数139名

順位	氏　名	1R-2R-3R-4R=TOTAL
1	中澤　瑠来	68-75-69-68=280
2	岩永　杏奈	74-71-69-67=281
3	櫻井　梨央	73-70-70-70=283
4	長澤　愛羅	71-73-69-71=284
	吉﨑マーナ	69-71-73-71=284
6	永田　愛梨	70-73-74-68=285
	手塚　彩馨	70-70-72-73=285
8	新地 真美夏	73-71-72-71=287
	後藤　あい	73-72-71-71=287
	山本　唯依	69-72-71-75=287

※全成績はJGAホームページからご覧いただけます。

2025 トヨタジュニアゴルフワールドカップ

2025年6月24日（火）～ 27日（金）
中京ゴルフ倶楽部 石野コース

男子日本チームが2年ぶり6度目の優勝。女子チームはタイに1打及ばず2位

写真:大会提供

1 2年ぶり6度目の優勝を飾った男子チーム
2 女子チームは優勝にわずかに及ばず、惜しくも2位
3 個人戦1位タイの活躍を見せた長﨑大星
4 チームを牽引した個人戦優勝の新地真美夏

【男子チーム成績】

順位	チーム	1R	2R	3R	4R	TOTAL
1	日　本	135	133	133	135	536
2	アメリカ	139	134	134	131	538
3	フランス	132	138	137	141	548

【女子チーム成績】

順位	チーム	1R	2R	3R	4R	TOTAL
1	タ　イ	139	136	136	141	552
2	日　本	134	138	138	143	553
3	アメリカ	146	140	137	137	560

【日本男子選手成績】

順位	選手名	1R	2R	3R	4R	TOTAL
1T	長﨑　大星	67	65	67	66	265
6T	長﨑　煌心	68	69	66	70	273
9	松山　茉生	68	68	70	69	275

【日本女子選手成績】

順位	選手名	1R	2R	3R	4R	TOTAL
1	新地真美夏	64	69	71	71	275
4	岩永　杏奈	70	69	69	72	280
10T	長澤　愛羅	70	73	69	73	285

6月24日から27日の4日間、愛知県豊田市の中京ゴルフ倶楽部石野コースで男子12チーム、女子9チームが出場して開催された「2025トヨタジュニアゴルフワールドカップSupported by JAPAN AIRLINES」。日本チームは、男子が長﨑大星（勇志国際高校1年）、長﨑煌心（日章学園高校3年）、松山茉生（福井工業大学附属福井高校2年）、女子が新地真美夏（共立女子第二高校3年）、長澤愛羅（ルネサンス高校3年）、岩永杏奈（大阪桐蔭高校2年）をメンバーに選考。2024年日本アマチュアゴルフ選手権、日本ジュニアゴルフ選手権チャンピオン、日本女子オープンゴルフ選手権ローアマチュアを擁する布陣で世界の強豪を迎え撃ちました。

第1ラウンドは、長﨑大星が4アンダーパーをマークして個人戦5位タイにつける活躍を見せてチーム戦2位、女子も新地が8アンダーパーの見事なプレーでチームを牽引し、タイに5打差をつけて首位に立ちました。第2ラウンドも日本チームは躍動。男子は長﨑大星が6つスコアを伸ばして通算10アンダーパーで個人戦首位に並ぶと松山も連日の3アンダーパーで通算6アンダーパー、長﨑煌心も69でプレーしてチーム通算16アンダーパーでフランスに2打差をつけて首位に。一方、女子も新地が安定したプレーで3つスコアを伸ばし通算11アンダーパー、6打差ながら2位にチームメートの岩永、長澤は73とスコアを落としましたが、タイを逆転し3打差をつけて単独首位となりました。第3ラウンドは雷接近による競技中断と波乱の展開となりましたが、男子は長﨑大星が通算14アンダーパーで個人戦首位を守ると、長﨑煌心も66と会心のプレーでチーム通算25アンダーパー。女子も新地が個人戦首位を死守、岩永も3位タイと上位をキープしてチーム通算22アンダーパーでホールアウト。男女ホスト優勝に王手をかけました。勝負の最終ラウンドは、長﨑大星がこの日も66をマークして個人戦1位タイの活躍を見せると、長﨑煌心も1つスコアを伸ばして個人戦6位タイと健闘。松山は9位に終わりましたが、チーム通算32アンダーパーでアメリカに2打差をつけて2年ぶり6度目の優勝を飾りました。アベック優勝を目指して首位スタートの女子は新地がこの日パープレーで個人戦優勝を果たしたものの、岩永がスコアを伸ばせず個人戦4位、長澤も73に終わり個人戦10位タイで、チーム通算23アンダーパーでホールアウト。タイに逆転を許し1打差2位の惜敗に終わりました。

2025年度（第125回） U.S. Open Championship Final Qualifying

杉浦悠太ら3名が本選出場資格を獲得

左から、香妻陣一朗、杉浦悠太、S・ビンセント

開催日　2025年5月19日
開催コース　タラオカントリークラブ・西コース（7,409ヤード・パー 72）
出場人数　41名（アマ 0名/プロ 41名）
競技方式　36ホール・ストロークプレー /上位3名までが予選通過者

順位	選手名	1R	2R	TOTAL
1	杉浦　悠太	68	66	134
2	S・ビンセント	67	67	134
3	香妻陣一朗	68	67	135

2025年度（第125回）全米オープンゴルフ選手権最終予選は5月19日、滋賀県甲賀市のタラオカントリークラブ・西コースで41名の選手が出場し、36ホール・ストロークプレーで開催され、通算10アンダーパーで首位タイの杉浦悠太とスコット・ビンセント、通算9アンダーパーの3位タイの4人によるプレーオフを勝ち抜いた香妻陣一朗の3名がアメリカ・ペンシルベニア州のオークモントカントリークラブで開催される本選出場資格を獲得した。第1ラウンドを4アンダーパーで終えた杉浦は、後半も5つスコアを伸ばす。そして迎えた36ホール目となる最終18番で15ヤードのラフからのアプローチを58度のウェッジで直接放り込むチップインバーディを奪取する劇的なフィニッシュで8バーディ・2ボギーの66をマークした。同じく首位タイのビンセントは安定したプレーで67のスコアを並べて自身初の本選出場を決めた。最後の1枠は1打差の3位タイにつけた香妻、河本力、Denwit David Boriboonsub（タイ）Taichi Kho（香港）の4名によるプレーオフの末、1ホール目でバーディを奪った香妻が自身2度目の全米オープン本選出場を決めた。なお、その後日本会場から河本力が繰り上がりで本選出場が決まった。

2025年度（第80回） U.S. Women's Open Championship Qualifying

サイ・ペインら5名が本選出場資格を獲得

左から、長澤愛羅、池羽陽向、サイ・ペイイン、林菜乃子、泉田琴菜

開催日　2025年4月22日
開催コース　房総カントリークラブ房総ゴルフ場
東コース：（6,519ヤード・パー 72）
西コース：（6,413ヤード・パー 72）
出場人数　129名（アマ 37名/プロ 92名）
競技方式　36ホール・ストロークプレー /上位5名までが予選通過者

2025年度（第80回）全米女子オープンゴルフ選手権予選は4月22日、千葉県長生郡睦沢町の房総カントリークラブ房総ゴルフ場で129名（内アマチュア37名）が出場し36ホール・ストロークプレーで開催され、サイ・ペイインら5名がアメリカ・ウィスコンシン州のエリンヒルズが舞台となる本選出場資格を獲得した。サイ・ペイインは通算6アンダーパーで昨年に続いての本選出場に笑顔。2打差の2位タイで林菜乃子と池羽陽向、通算3アンダーパーの4位で泉田琴菜の4名が本選出場を決めた。残り1枠は通算2アンダーパーの5位グループの薮下真衣、長澤愛羅と木村葉月の2人のアマチュアの3名によるプレーオフの結果、1ホール目でバーディを決めた長澤が勝ち取った。なお、その後日本会場から木村葉月が繰り上がりで本選出場が決まった。

順位	選手名	1R	2R	TOTAL
1	サイ・ペイイン	70	68	138
2	林　菜乃子	68	72	140
3	池羽　陽向	70	70	140
4	泉田　琴菜	73	68	141
5	@長澤　愛羅	68	74	142

2026年度 JGA主催競技日程

JGA主催本選競技日程

（2025年6月10日現在）

開　催　日	競　技　名　称	開　催　コ　ー　ス	開催地
5月 4日(月･祝)	第19回 全国小学生ゴルフ大会	我孫子ゴルフ倶楽部	千葉県
6月16日(火) ～ 19日(金)	第67回 日本女子アマチュアゴルフ選手権競技	北海道ブルックスカントリークラブ	北海道
30日(火)～7月3日(金)	第110回 日本アマチュアゴルフ選手権競技	四日市カンツリー倶楽部	三重県
8月19日(水) ～ 21日(金)	第70回 日本ジュニアゴルフ選手権競技　Presented by Sky 男子15～17歳の部､女子15～17歳の部	霞ヶ関カンツリー倶楽部　東･西コース	埼玉県
19日(水) ～ 21日(金)	第70回 日本ジュニアゴルフ選手権競技　Presented by Sky 男子12～14歳の部､女子12～14歳の部	東京ゴルフ倶楽部	埼玉県
25日(火) ～ 28日(金)	第79回 日本学生ゴルフ選手権競技	三甲ゴルフ倶楽部　谷汲コース	岐阜県
26日(水) ～ 28日(金)	第62回 日本女子学生ゴルフ選手権競技	三甲ゴルフ倶楽部　谷汲コース	岐阜県
9月17日(木) ～ 20日(日)	第36回 日本シニアオープンゴルフ選手権競技	玄海ゴルフクラブ	福岡県
10月 1日(木) ～ 4日(日)	第59回 日本女子オープンゴルフ選手権競技	宝塚ゴルフ倶楽部　旧コース	兵庫県
15日(木) ～ 18日(日)	第91回 日本オープンゴルフ選手権競技	タラオカントリークラブ　西コース	滋賀県
28日(水) ～ 30日(金)	第47回 日本シニアゴルフ選手権競技	ザ･カントリークラブ	滋賀県
29日(木) ～ 30日(金)	第33回 日本女子シニアゴルフ選手権競技	東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ	岡山県
11月 5日(木) ～ 6日(金)	第32回 日本ミッドシニアゴルフ選手権競技	鮎滝カントリークラブ	香川県
5日(木) ～ 6日(金)	第3回 日本女子グランドシニアゴルフ選手権競技	小郡カンツリー倶楽部	福岡県
12日(木) ～ 13日(金)	第32回 日本グランドシニアゴルフ選手権競技	伊勢カントリークラブ	三重県
12日(木) ～ 13日(金)	第30回 日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権競技	日清都カントリークラブ	京都府
18日(水) ～ 20日(金)	第30回 日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技	大利根カントリークラブ　西コース	茨城県
25日(水)	第16回 JGA杯J-sysゴルフ選手権 (JGAアンダーハンディキャップ競技)	愛知カンツリー倶楽部	愛知県
〈5月予定〉	2026年度 日本女子シニアオープンゴルフ選手権競技 太陽生命　元気･長生きカップ	未定	未定

国民スポーツ大会･日本スポーツマスターズ

開　催　日	競　技　名　称	開　催　コ　ー　ス	開催地
9月 9日(水) ～ 11日(金)	第80回国民スポーツ大会･ゴルフ競技	成年男子　夏泊ゴルフリンクス 少年男子　東奥カントリークラブ 女　　子　青森カントリー倶楽部	青森県
会期未定	日本スポーツマスターズ 2026　男子　石川大会･ゴルフ競技	日本スポーツ協会から今後公表予定	石川県
	日本スポーツマスターズ 2026　女子　石川大会･ゴルフ競技	日本スポーツ協会から今後公表予定	石川県

JGA主催予選競技日程(アマチュア競技予選)

開　催　日	競　技　名　称	開　催　コ　ー　ス	開催地
6月 1日(月)	第67回 日本女子アマチュアゴルフ選手権競技　東日本予選	平川カントリークラブ	千葉県
2日(火)	第67回 日本女子アマチュアゴルフ選手権競技　西日本予選	岐阜カンツリー倶楽部	岐阜県
16日(火)	第110回 日本アマチュアゴルフ選手権競技　東日本予選	浜野ゴルフクラブ	千葉県
16日(火)	第110回 日本アマチュアゴルフ選手権競技　西日本予選	よみうりカントリークラブ	兵庫県

公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee

日本ゴルフ殿堂設立記者会見を開催

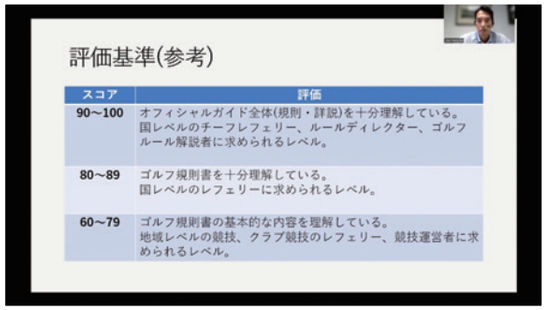
左から山中博史 JGA専務執行役、池谷正成 JGA会長、
松井功 日本プロゴルフ殿堂理事長、戸張捷 JGA広報参与

公益財団法人日本ゴルフ協会（JGA）は3月12日、都内で日本ゴルフ殿堂発足の記者会見を開催しました。2010年の設立以来、これまで特別賞5人を含む50名のプロゴルファーを顕彰してきた一般社団法人日本プロゴルフ殿堂を本年1月に発展的解消をし、JGAがより広く日本ゴルフ界の発展に貢献いただいた方々を顕彰する日本ゴルフ殿堂を設立することを発表しました。また、日本ゴルフ殿堂の設立にあたり、JGA内に日本ゴルフ殿堂本部を設置し、エクゼグティブプレジデントに松井功日本プロゴルフ殿堂理事長、同本部本部長/エクゼグティブディレクターに山中博史JGA専務執行役、統括コーディネーターに戸張捷JGA広報参与が就任することを発表しました。
日本ゴルフ殿堂では、アマチュアプレーヤーのほか、コーチ、ゴルフコース設計家、クラブ設計家、メディア、協会や団体のリーダー、トーナメント界において貢献された方などの顕彰を検討しています。JGAでは、日本ゴルフ殿堂を通じて、日本のゴルフ文化の発展に寄与してまいりますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

2025年第7回JGAルールテストについてのお知らせ

12月20日（土）15時～16時にオンライン形式で開催する2025年第7回JGAルールテストの申込み受付を10月1日（水）12時から開始いたします。申込み方法と詳細は10月1日12時にJGAホームページ上で公開いたします。
JGAルールテストは、レフェリーや競技運営担当者の規則知識を評価するため、規則統括団体が実施する唯一のゴルフルールに関するテストです。
JGAホームページに本テスト実施要項、サンプル問題、テスト概要（解説動画）を掲載していますので、ご参照ください。皆さまのご参加をお待ちしています。

JGAルールテスト
解説動画



スコア	評価
90～100	オフィシャルガイド全体(規則・詳説)を十分理解している。国レベルのチーフレフェリー、ルールディレクター、ゴルフルール解説者に求められるレベル。
80～89	ゴルフ規則書を十分理解している。国レベルのレフェリーに求められるレベル。
60～79	ゴルフ規則書の基本的な内容を理解している。地域レベルの競技、クラブ競技のレフェリー、競技運営者に求められるレベル。

https://www.jga.or.jp/news/2025_0625_1045/

FAIR PRIDE
勝利を超える価値がある

私たちは信じる。
正々堂々と競いあう潔さを。
相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。
まっすぐ挑戦しつづける、そこに、
自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。
さあ、すべては、私たちの中にある
フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。

JAPA PLAY TRUE Japan Anti-Doping Agency
JGA 公益財団法人 日本ゴルフ協会

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

スポーツ庁委託事業
Copyright © JAPAN Anti-Doping Agency All Rights Reserved.
Ver.201903

JGAナショナルチームがネイティブキャンプと語学トレーニング・パートナー契約を締結

この度、(公財)日本ゴルフ協会は、株式会社ネイティブキャンプ(https://nativecamp.net/)と、JGAナショナルチームの語学トレーニング・パートナー契約を締結しました。
日本ゴルフ協会は2026年4月30日まで、JGAナショナルチームメンバー、強化スタッフ、関係者を対象にネイティブキャンプから提供されるオンライン学習を中心とした語学学習支援を受けます。JGAナショナルチームメンバーは、外国人コーチとのコミュニケーションをはじめ、海外合宿や国際競技出場などの機会に英語を使用する頻度が高くなっています。将来、メンバーが目標としている世界での活躍を実現するためにも、英語力の向上は必要不可欠であり、ネイティブキャンプからの支援は、選手強化事業にとって大変意義深いものとなります。

「このたび、日本ゴルフ協会との提携を通じて、ゴルフ界の皆さまの国際的な活躍を英語学習の面から支援できることを、大変光栄に思います。ネイティブキャンプは、誰もがいつでも自由に英語に触れ、実践的なスキルを磨ける学習環境を提供してまいりました。今回の取り組みにより、選手や関係者の皆さまが世界の舞台でより一層の自信を持ってチャレンジできるよう、語学の側面から全力でサポートしてまいります。今後も、グローバルなコミュニケーション力の強化を通じて、日本のゴルフ界ひいてはスポーツ全体のさらなる発展に貢献してまいります」

株式会社ネイティブキャンプ　代表取締役
谷川　国洋

株式会社ネイティブキャンプ　ホームページ
https://nativecamp.net/

「このたび、株式会社ネイティブキャンプとJGAナショナルチームの語学トレーニング・パートナー契約を締結し、JGA育成強化事業をサポートいただける機会をいただけたことに深く感謝申し上げます。JGAナショナルチームの外国人コーチングスタッフとメンバーたちは現在、英語を使ってコミュニケーションを取っています。また、国際競技では選手間はもちろんのこと、その大会のオフィシャルとも英語で意思疎通を図る必要があります。日本選手の多くは母国語以外の言語を使うことに難しさを感じていますが、世界を目標として成長を続けていくためには、英語によるコミュニケーション能力の向上は不可欠です。ネイティブキャンプからご提供を受ける様々なプログラムを通じて、選手たちが自信を持ち、国際競技で持てる能力を遺憾なく発揮できることに繋がることを期待するとともに、選手たちが様々なプレーヤーと英語による会話を通して親交を深め、自分の人生をより豊かにしてくれることを期待しています」

公益財団法人日本ゴルフ協会　ナショナルチーム強化委員長
ガレス・ジョーンズ

NativeCamp.

オンライン英会話No.1のネイティブキャンプから
コースで使う英語を学べる「ゴルフ教材」が登場!

7日間無料トライアル開催中!

トーナメントの受付や練習場での会話、距離・風向きの確認、
軽食の注文など、実際のゴルフシーンに沿った英語フレーズを収録。

JGAゴルフ規則 動画チャンネル開設のお知らせ

JGAではゴルフ規則の正しい理解と普及に取り組んでいます。この度、JGAゴルフルールチャンネルを開設し、コース上で使われる規則を動画で解説いたしましたので、ぜひチャンネル登録の上、掲載動画をご覧ください。

JGA ゴルフ規則 動画チャンネル　https://www.youtube.com/@genichimura

太陽生命保険株式会社より寄付金を受領

左から副島直樹 太陽生命保険株式会社 代表取締役会長、池谷正成 JGA会長

公益財団法人日本ゴルフ協会（JGA）はこの度、太陽生命保険株式会社よりゴルフ振興推進本部「ゴルフと健康部会」の活動に対して1,000万円の寄付を受け「日本女子シニアオープンゴルフ選手権 太陽生命 元気・長生きカップ」最終日の5月2日（金）の表彰式にて太陽生命保険株式会社 副島直樹 代表取締役会長より池谷正成JGA会長が寄付金を受け取りました。
寄付金は、ゴルフと健康部会が取り組んでいるゴルフを通じた健康増進のための各事業に有効に活用させていただきます。

公益財団法人ミズノスポーツ振興財団より助成金を授与

6月16日（月）、公益財団法人日本ゴルフ協会事務局で公益財団法人ミズノスポーツ振興財団からの助成金授与式を挙行しました。同財団の水野英人副会長よりJGAのジュニアゴルファーに対する育成事業と競技者強化に関する事業に対し、合計450万円の助成金が授与され、同財団には池谷正成JGA会長から感謝状を贈呈いたしました。助成金は、JGA競技者育成強化、普及事業に有効に活用させていただきます。

ミズノスポーツ振興財団の
ホームページはこちら
https://corp.mizuno.com/jp/zaidan

左から水野英人 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団 副会長、
池谷正成 JGA会長

BMW 日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ 2025

「日本ゴルフツアー選手権」連続開催。
メジャークオリティを誇る、チャンピオンコース『宍戸ヒルズカントリークラブ』。

「ホテルを併設」広大な敷地を巡る、リゾート融合型『静ヒルズカントリークラブ』。

自然が織りなす景観を、匠が生み出す設計を、ゴルフを愛する人たちへ。
経験も知識も、技術も戦略も超えたゴルフの喜びを多くの方へ。

『自然のヒルズ』で、お迎えします。

森ビルゴルフリゾート株式会社

SHISHIDO HILLS Country Club
宍戸ヒルズカントリークラブ

SHIZU HILLS Country Club
静ヒルズカントリークラブ

HILLS GOLF Academy
ヒルズゴルフアカデミー

最新の情報は総合インフォメーションサイト
ヒルズゴルフ Web で
HILLS GOLF Web

MORI
森ビル株式会社
森ビルゴルフリゾート株式会社
www.hillsgolf.jp

森ビルは、
日本ゴルフツアー選手権をサポートしています。

2025年JGA主催オープンゴルフ選手権開催コース紹介

第35回 日本シニアオープンゴルフ選手権

相模原ゴルフクラブ 東コース 神奈川県相模原市

9月18日(木)19日(金)20日(土)21日(日)

相模原ゴルフクラブは1955年に小寺酉二氏の設計により開場(西コースは1960年開場)。東コースでは、3度の日本オープンゴルフ選手権(1959年大会優勝:陳清波、1980年大会優勝:菊地勝司、2007年大会優勝:谷口徹)、日本女子オープンゴルフ選手権(2013年大会優勝:宮里美香)、アジアパシフィックオープン(2021年大会優勝:星野陸也)が開催されており、2025年度日本シニアオープンゴルフ選手権で4つのオープン選手権全てが開催されることになります。

お問い合わせ
■ 相模原ゴルフクラブ TEL.042-776-8811
https://www.sagamihara-gc.co.jp
■ (公財)日本ゴルフ協会(JGA) TEL.03-6275-2644

第58回 日本女子オープンゴルフ選手権

チェリーヒルズゴルフクラブ キング・クイーンコース 兵庫県三木市

10月2日(木)3日(金)4日(土)5日(日)

日本の美しい自然を活かしてレイアウトされたコースは、クラブ名そのままに色彩豊かな花木が配され、しなやかな美しさが際立ちます。コースデザインは全米オープン開催コースなどを手掛ける世界的コースデザイナーのロバート・トレント・ジョーンズJr.。リスクの高いベストルートと、安全なパーやボギールートが設定されており、どちらを選ぶかはプレーヤーの技量と考えに委ねられます。厳格なメジャーの開催条件もクリアするハイクオリティなコースです。

お問い合わせ
■ チェリーヒルズゴルフクラブ TEL.0794-82-9690
https://www.chgc.jp
■ (公財)日本ゴルフ協会(JGA) TEL.03-6275-2644

第90回 日本オープンゴルフ選手権

日光カンツリー倶楽部 栃木県日光市

10月16日(木)17日(金)18日(土)19日(日)

2003年大会(優勝:深堀圭一郎)以来2度目の日本オープン開催となる日光カンツリー倶楽部は、井上誠一氏の設計により1955年に開場。男体山から流れ出る大谷川沿いに展開する18ホールは、自然のアンジュレーションが選手の距離感を惑わせます。1996年に日本アマチュアゴルフ選手権(優勝:星野英正)、2021年には日本プロゴルフ選手権(優勝:キム・ソンヒョン)が開催されたほか、1965年にはノムラカップアジア太平洋アマチュアゴルフチーム選手権(優勝:日本チーム)の舞台となりました。

お問い合わせ
■ 日光カンツリー倶楽部 TEL.0288-54-2128
https://www.nikkocc.or.jp
■ (公財)日本ゴルフ協会(JGA) TEL.03-6275-2644

一滴のこころで未来をつくる
株式会社スリーボンド

〒192-0398 東京都八王子市南大沢4-3-3
カスタマーサービス 0120-56-1456
https://www.threebond.co.jp/

編集後記

2025年度初刊となる117号をお届けいたします。
2025年、日本ゴルフ協会は新たなナショナルオープンとなる日本女子シニアオープンゴルフ選手権を創設いたしました。本大会は、女子シニア世代の競技の活性化はもちろんのこと、女性ゴルファーの普及振興、そして我々がゴルフ振興の柱の一つとして取り組んでいる「ゴルフと健康」という観点からも重要な競技として今後もさらなる充実を図ってまいりますので、ゴルフファンの皆さまのご支援をお願いいたします。また、少子高齢化社会を迎え、ゴルファー人口も高齢化が進んでいます。健康寿命増進に効果のあるゴルフを安全に長く楽しんでいただくために、ゴルフ施設のバリアフリー化など高齢者ゴルファーへの対応への取り組みも本号では紹介していますので、ご参考としていただければ幸いです。
創立101年目となる日本ゴルフ協会は、これからもゴルフの健全な普及振興のために諸活動を推進してまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

JGA 公益財団法人 日本ゴルフ協会
日本ゴルフ協会会報 【JGA Golf Journal】AUG.2025 ／ VOL.117 2025年8月8日発行
発行／公益財団法人日本ゴルフ協会
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目24ー2 八丁堀第一生命ビルディング4階
TEL：03-6275-2644 FAX：03-6275-2642 ホームページ：http//www.jga.or.jp/
編集／公益財団法人日本ゴルフ協会 広報委員会

JGA Golf Journal

JGA OFFICERS

〈 評議員 〉
中澤 有史　佐藤 秀之　濱口 勝郎
小杉 將郎　佐野 文範　越宗 孝昌
山中健太郎　中尾 和毅　岡橋 早里
篠原 眞澄　鈴木 一誠　炭山 嘉伸
貫井 忠彦　松本 典文

〈 会長 〉
池谷 正成

〈 副会長 〉
津賀 一宏

〈 常務理事 〉
熊谷信太郎　滝 茂夫　乾 民治
橋本 泰子　服部 道子

〈 理事 〉
宮本 知治　髙橋 真裕　岩田 淳子
菅 千太郎　吉田 裕明　田村 興造
土居 英雄　安藤 倫子　植村 久
岩崎 恭子　上村多恵子　内田 淳二
小川 理子　カヤット朱美中田　川﨑 陽子
河野 雅治　近藤 勇樹　佐護 勝紀
佐々木孝悦　白石 眞澄　谷川 真理
林 孝之　吉村佐喜子　明神 正嗣
諸星 裕　小林 浩美

〈 専務執行役 〉
山中 博史

〈 監事 〉
安田 雄典　岡橋 清元　許斐 順子

〈 名誉会長 〉
竹田 恆正

〈 特別顧問 〉
安西 孝之　樋口 久子

〈 顧問 〉
佐藤 敏明　平山 伸子

（2025 年 6 月 27 日現在）

管理本部
〈本部長〉
熊谷信太郎

〈総務委員会委員長〉
菅 千太郎

〈財務委員会委員長〉
熊谷信太郎

〈法務委員会委員長〉
熊谷信太郎

オープン事業本部
〈本部長〉
山中 博史

〈規則委員会委員長〉
鈴木 淳

〈競技委員会委員長〉
内田 淳二

〈ハンディキャップ委員会委員長〉
岡田 光史

〈ジュニア・普及委員会委員長〉
森岡 繁幸

〈指導者育成委員会委員長〉
西海 英世

〈発掘・育成委員会委員長〉
堀田 勝市

〈ナショナル強化委員会委員長〉
ガレス・ジョーンズ

〈アスリート委員会委員長〉
服部 道子

〈医科学委員会委員長〉
白木 仁

〈アンチ・ドーピング委員会委員長〉
川原 貴

〈外交委員会委員長〉
スティーブン・トーマス

〈広報委員会委員長〉
近藤 勇樹

〈マーチャンダイジング委員会委員長〉
中井 文吾

ゴルフ振興推進本部
〈本部長〉
吉田 裕明

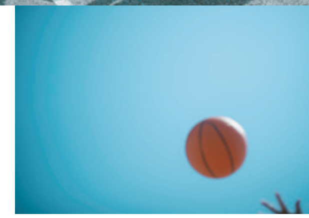
オリンピックゴルフ競技対策本部
〈本部長〉
山中 博史

〈強化委員会委員長〉
丸山 茂樹

〈倫理委員会委員長〉
熊谷信太郎

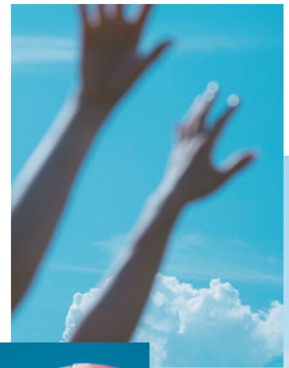
（2025 年 6 月 27 日現在）

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。



卓球歴24年。バスケ歴1日。
卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。
初対面でもあっという間に仲間になれる。
競技人生での楽しさとは違う、
スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ WINNER toto BIG
スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

⑱19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。 運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

JAPAN AIRLINES
JALはMLBのオフィシャルスポンサーです。
感動は、
スポーツの
先にある。
自分を信じて、仲間を信じて、どんなに厳しい練習も乗り越えてきた。
だから、勝利のよろこびは果てしなく大きい。
そして、それは未来への強い力になる。そう、全てのスポーツは、
一人一人の感動の物語につながっている。
JALは、スポーツを頑張る
人々を応援する翼で
あり続けたいと考えます。
MLB PLAYERS
Official Licensee of MLB PLAYERS, INC. MLBPA trademarks, copyrighted works and other intellectual property rights are owned and/or held by MLBPA and may not be used without written consent of MLBPA or MLB PLAYERS, INC. Visit MLBPLAYERS.com, the Players Choice on the web.
メジャーリーグベースボールの商標及び著作権は、メジャーリーグベースボールの許可に基づいて使用しています。詳しくは MLB.com を参照ください。
JAL
明日の空へ、日本の翼